



特別寄付講座教養教育科目 「ユーラシア共同体の構築」

イギリスの学生は大学運営のパートナー！？
大学教育をよくしていくためのヒントとして

令和5年5月19日(金)16:00~17:40
尚綱学院大学5C講義室
田中正弘(筑波大学)

突然ですが、質問です！！



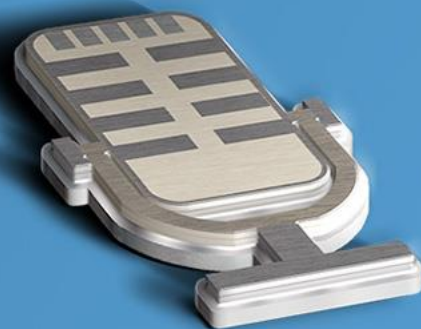
あなたは、
大学に何か**不満**は
ありますか??



さらに質問です！！

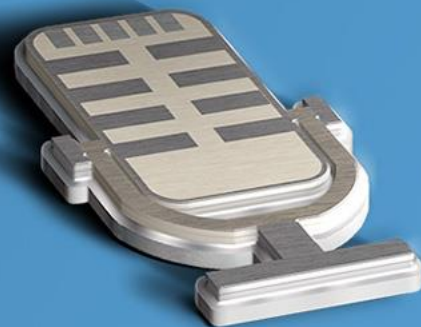


その**不満**を、
あなたはどうやって
大学に伝えますか？



しつこいですが、質問です！！

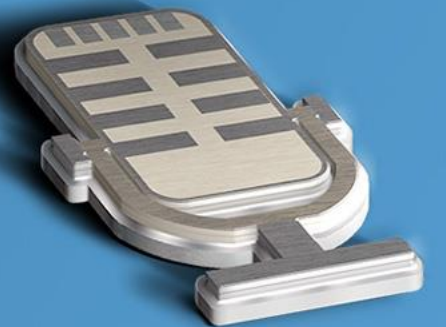
大学に伝えた**不満**は、
解消されましたか？



怒られそうですが、またまた質問です！！



大学に伝えたのに、
なぜその不満は、
解消されなかったの
でしょうか？



単なる「クレーマー」にならないように！！



大学と学生の不幸な関係

学生の不満の伝え方が良くないと、
大学と**けんか**になります。
では、どうすれば良い？

クレーマーではなく
パートナーに！

今回の目標

- ✓ イギリスの大学において、
①学生はどのように不満を伝え、
②その不満をどのように大学に解消してもらっているのかを知る。
- ✓ 尚絅学院大学において、
③何ができそうかを考えてみる。

目次

イギリスの学生団体

01 ・学生団体は営利企業！？
・組織はピラミッド型！？

イギリスの事例

02 ・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン
・グロスタシャー大学
・ボルトン大学

貴学への示唆

03 ・尚絅学院大学で何ができそうか？



WEBINAR



01 イギリスの学生団体

- ・学生団体は営利企業！？
- ・組織はピラミッド型！？

学生組合(1/2)

- イギリスの学生組合は、大学から自律した、非営利慈善団体(charity)である。
 - 通常、学生は誰でも無料で、所属大学の学生組合に参加できる。
- 経済的に大学から自立している組合も多い。
 - 組合の主な収入源は各種店舗(バーやカフェ、フィットネスクラブ、大学グッズの販売店など)の営業利益である。
 - 専任職員を雇用している。
 - ✓ 「サバティカル・オフィサー」(Sabbatical Officers)などと呼ばれる、学業を一時中断して常勤雇用されている、学生も含まれる。

学生組合(2/2)

- 「ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン学生組合」(Students' Union UCL)の2019年度の総収入は、**£10,641,947(約15億円)**である。
 - ただし、大学からの経済的支援は皆無ではなく、包括的補助金として、**£2,600,000(約3億6千万円)**が同年に計上されている。
 - 加えて、大学の建物の一部が組合に無償貸与されてもいる。
- ちなみに、Students' Union UCLの主要な収入源は、カフェ(5店)、バー(4店)、大学グッズ売り場(1店)、フィットネスクラブ(1店)などの営業利益である。

出典:田中正弘(2023)「内部質保証に参画する学生代表ーイギリスの大学の学生組合は、どのように学生代表を参画させているのかー」『名古屋高等教育研究』第23号,245-260頁。

UCL' Cafés and Pubs

What is unique to the UK is that there are pubs in the universities. They serve alcohol, and some students drink in the daytime. Incidentally, in the UK, you can drink alcohol from the age of 16.



出典 : Students' Union UCL (2022) Eat, Drink & Shop (<https://studentsunionucl.org/eat-drink-shop>)

ピラミッド型組織(1/2)

- イギリスの学生組合は通常、**ピラミッド(階層)型組織**を採用している。
 - 学生組合の最高意思決定組織は「評議会」(Board of Trustees)である。
 - その構成員は、イギリス最大規模の「マンチェスター大学学生組合」(Students' Union University of Manchester)の場合、サバティカル・オフィサー8名、「学生評議員」(student trustees)3名、「外部評議員」(external trustees)3名、計14名(2022年度)である。

ピラミッド型組織(2/2)

所属する学生も階層化している。

選挙で選ばれる**学生代表**の下に、
一般学生が位置づく。



出典: University of Reading,
2020, Student Representation

学生代表の役目(1/3)

- 学生代表の肩書きに応じた役割は、一般的に、学生組合によって明確に規定されている。
 - 例:「ロンドン大学東洋アフリカ学院学生組合」(SOAS Students' Union)によると、**コース代表**の役割は四つある。
 1. 学生からの**フィードバック(意見)**を科目・プログラムレベルで集約・報告すること
 2. 上席代表と協働すること
 3. 学生組合のフォーラム運営や優先事項の推進に務めること
 4. 学生の声に耳を傾け、学生組合によるサポートを案内すること

学生代表の役目(2/3)

- 例:SOAS Students' Unionによると、上席代表の役割は、主に二つある。
 - コース代表が提供した情報を集約すること
 - その集約された情報を、**学部の教育会議**(各学期に2回開催)において、教職員に報告すること
 - 上席代表は全員、月に一度開かれる「学生によるフィードバックの検討会」(Student Feedback Panel: SFP)への参加を求められる。
 - このSFPで、学部ごとの課題が学生組合全体で共有されることとなる。

学生が参加できる!?

学生代表の役目(3/3)

- 上席代表の活動を統括するのが、教育担当のサバティカル・オフィサー(Co-President Democracy and Education)である。
 - サバティカル・オフィサーは、SOASの主要な最高意思決定委員会(Board of Trusteesなど)に、**正式な委員**の一人として出席する権利を得られる。
 - そして、これらの委員会で、彼ら／彼女らは、学生代表が集めてきた情報を提示しつつ、**学生の利益を最大化する**ために執行部を相手に奮闘することとなる。



02 イギリスの事例

- ・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン
- ・グロスタシャー大学
- ・ボルトン大学

UCLの事例(1/5)



・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(University College London: UCL)は、ロンドン大学に属する。

・イングランドでは、オックスブリッジに次ぐ、長い歴史を有する総合研究大学である。

・UCLは設立当時から開放性をモットーとしており、イングランドで最初に宗教・人種・性別による入学差別をなくしたことで知られている。



出典:
University College London (2022) HP
(<https://www.ucl.ac.uk/>)



欧州の大学で初めて日本人留学生(伊藤博文などの長州五傑)を受け入れた大学である。



現在も留学生の受け入れに積極的で、学士課程の学生の過半数は留学生である。



UCLの事例(2/5)

- UCLの学生組合が「**学生意見書2016年版**」(Student Submission to the QAA Higher Education Review 2016)を作成した。
 - この意見書は、52頁の大作で、序章と終章を除いた全4章で構成されている。
 - 学生の関心が高い四項目(**学生参画、学修と教授、成績評価とフィードバック、学生の学業達成と職業能力開発**)の現状と課題、および改善案が提示されている。

UCLの事例(3/5)

・第1章(学生参画)

- ・ 学生代表がほぼ全ての常設会議に参画できていることを、高く評価している。
 - ・ ただし、学生代表が施設管理委員会への出席を認められていないことに懸念を示している。
 - ・ **学生の不満が施設設備(手狭な学修スペース)の問題に集中している**ことが学生調査などで明らかになったからである。
- ・ **改善案1:**
 - ・ 学修スペース検討会議や施設管理委員会に**学生代表を参加させる**ことにより、施設の問題に対する学生参画を強化すべきである。

UCLの事例(4/5)

• 第2章(学修と教授)

- チューター(教員)が学生の学修などを個別に支援する、チューター制度の問題を取り上げている。
 - その根拠とされたのが、2015年の調査(2015 Summer Wave Student Barometer)で、自由記述欄の回答の実に**73%が、チューター制度に否定的**な内容を含んでいた。
- 改善案7:
 - チューター制度の改善に踏み出すべきである。
 - 例えば、指導教員と関わる機会を担保したり、個別支援を支える調和アプローチを構築したり、適切な訓練や援助を指導教員に提供したりすることが考えられる。

UCLの事例(5/5)

・改善案に対するUCLの対応

- ・例えば、改善案7を受けて、UCLはチューターが訓練を受けるオンラインコースを開設している。

- ・ What students' value about personal tutoring
(https://www.youtube.com/watch?v=zL_FaY_hZGU&t=121s)

- ・ Student experience of personal tutoring at UCL
(<https://www.youtube.com/watch?v=HdJlc7c31fw&t=1s>)

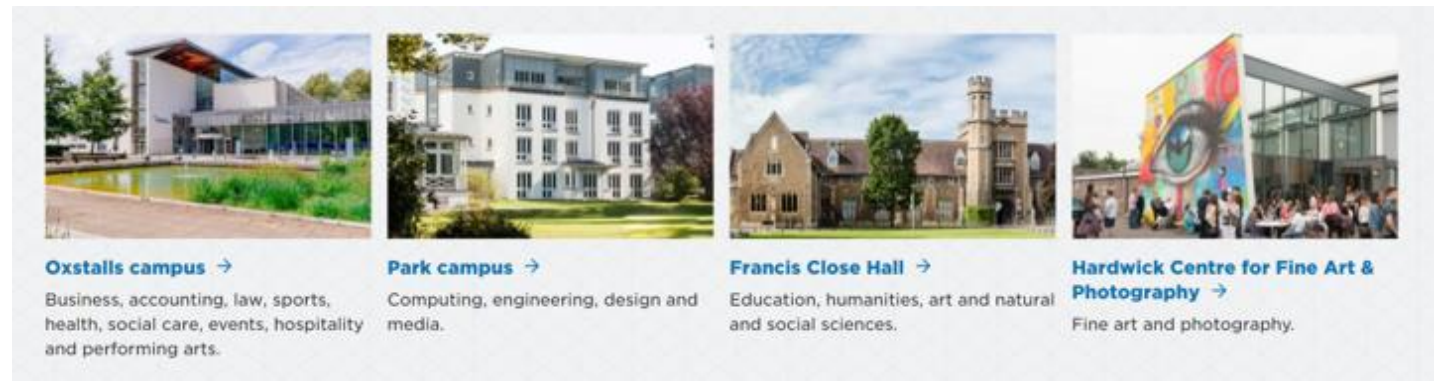
- ・ 改善案にUCLが適切に対応したか否かは、**毎年Students' Union UCL が確認**し、その結果は年次報告書などで公表されている。

出典: University College London (2021) *Training for Personal Tutors*

(<https://www.ucl.ac.uk/teaching-learning/teaching-resources/personal-tutoring/training-personal-tutors>)

グロスタシャー大学の事例(1/3)

- グロスタシャー大学(University of Gloucestershire: UoG)は、多様な高等教育機関の再編統合を経て、2001年に大学の称号を得た、新しい大学である。
 - 提供する学問分野は人文社会系から体育芸術系まで幅広く、地域で唯一の総合大学へと短期間で発展している。



出典: University of Gloucestershire (2022) *Our Campuses* (<https://www.glos.ac.uk/visit-us/our-campuses/>)

グロスタシャー大学の事例(2/3)

- UoGの学生組合(Students' Union, University of Gloucestershire: SUUoG)が「**学生意見書2015年版**」(Student Submission 2015)を作成した。
 - この意見書の分量は全49頁で、「はじめに」や「結論」を除いた全3節で構成されている。
 - 第1節:学生参画の現状について
 - 第2節:前回の意見書(2010年版)で提言した改善案に対する大学の対応について
 - 第3節:教育の質について
 - SUUoGの意見書の**特徴は、自ら立てた問いに、自ら答える形で記述**されている点である。

グロスタシャー大学の事例(3/3)

- 第3節の問いには、学生のレポート課題へのフィードバックに関するものもある。
 - 問4「学生はフィードバックが折よく、かつ役に立つと感じていますか？」(SUUoG 2015: 18)
 - SUUoGは、UoGがオンライン評価管理システムを2014-15年度に導入したことを高く評価している。
 - このシステムの導入により、判読不能な手書きコメントを難儀して解読する必要がなくなっただけでなく、**フィードバックの監視がしやすくなった**からである。

ボルトン大学の事例(1/3)

- ボルトン大学(University of Bolton: UoB)は、1982年に設立された高等教育機関を前身とし、2004年に大学の称号を得た新しい大学である。
 - 職業教育への特化、工学分野の教育への強み、新しい領域(ゲーム制作やモータースポーツなど)への挑戦などで、よく知られている。

BSc (Hons) Games Design

You are viewing 2021-22 details
[View 2021-22 details](#)

Want to turn your passion for games into a career? Our Games Design graduates have a proven track record of success. Our experienced games tutors are ready to support and guide you on your mission to develop the technical knowledge and creative skills demanded by this ever-growing industry.



[Programme specification](#) [Download a brochure](#)

Key information

Award:	Mode of Study:	Duration:	Location:	UCAS code:	Start date:
BSc (Hons)	Full-time	3 years	University of Bolton	GK13	To be confirmed

BEng (Hons) Automotive Performance Engineering (Motorsport)

You are viewing 2021-22 details
[View 2021-22 details](#)

Offering real-life experience of the motorsport industry, access to up-to-the minute, purpose-built workshops and laboratories, and passionate, experienced lecturers, our MechE-accredited Automotive Performance Engineering (Motorsport) degree is for you if a career at the cutting-edge of automotive and motorsport engineering is your aim.



[Programme specification](#) [Download a brochure](#)

Key information

Award:	Mode of Study:	Duration:	Location:	UCAS code:	Start date:
BEng (Hons)	Full-time	3 years	University of Bolton	7796	To be confirmed

出典: University of Bolton (2022) HP (<https://www.bolton.ac.uk/>)

ボルトン大学の事例(2/3)

- UoBの学生組合(Bolton Students' Union: Bolton SU)が「**学生意見書2019年版**」(Quality and Standards Review Student Submission 2019)を作成した。
 - 独自に立てた項目に関する分析結果を全28頁で詳述している。

表1：分析に利用したエビデンス

利用したデータ	実施・作成年
学生組合の年次報告書	2017, 2018
大学の年次事業計画書	2017, 2018
学生座談会のフィードバック	2016/17, 2017/18, 2018/19
コース代表のフィードバック	2017/18
全国学生調査(NSS)の結果	2018, 2019
執行部の議事録	2018, 2019
学生会議の議事録	2018
学生による優秀教員表彰	2017/18, 2018/19
話し合い週間のフィードバック	2018/19
学生のフィードバック会議	2019
学生による異議申立書	2017/18

出典: Bolton SU (2019) *Quality and Standards Review Student Submission 2019*, Bolton SU.

ボルトン大学の事例(3/3)

- **項目9「大学は、全ての学生の学問的成功と就職活動での成功を支援しているか」**
 - 主にNSSの結果から、フィードバックが(UoBが約束した期限である)15日以内になされていない事例をあぶり出している。
 - さらに、学生の学問的成功をUoBとBolton SUが協働で支える体制について触れている。
 - 例えば、学生座談会や「中退防止キャンペーン」(Don't Drop Out Drop In)、および無料の学生相談を協働で実施することが提案されている。

小まとめ

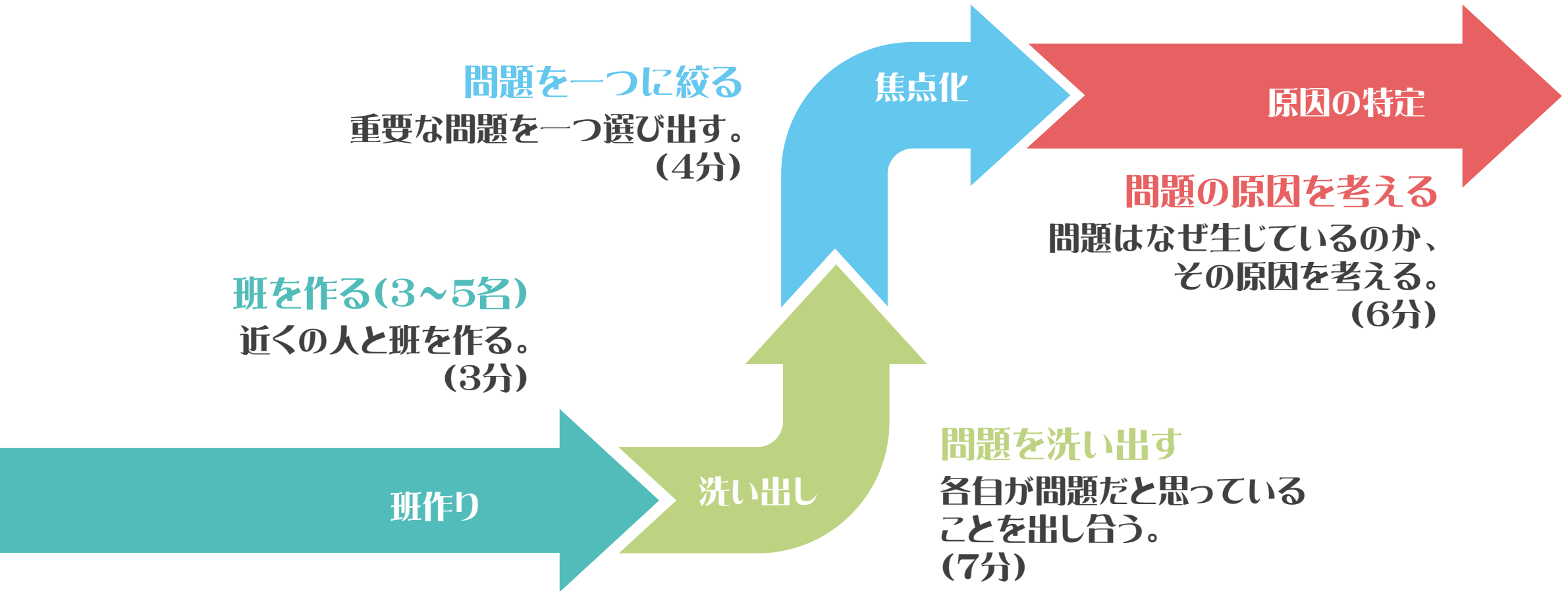
- イギリスでは、主に学生組合が、学生代表として、内部質保証への学生参画を担当している。
 - 評価活動の実働を担うのは、学生組合の常勤職員(サバティカル・オフィサーを含む)である。
 - サバティカル・オフィサーがない大学(特に、ボルトン大学などの新設大学)も多い。
 - 調査の分析などは、シニア職員が担当することも多い。
 - このため、学生組合の質(資金力)が学生意見書の質を決める一つの要因になっている。
- 学生の改革案は、(自ら集めた)証拠に基づいて提示されている。



03 貴学への示唆

・尚綱学院大学で何ができそうか？

何ができそうかを考えてみる



解決策を考えてみる



議論してみてください(10分)

- ・議論の結果をまとめてください。
- ・誰が発表するかも決めてください。

発表してみる

発表(3班×3分)

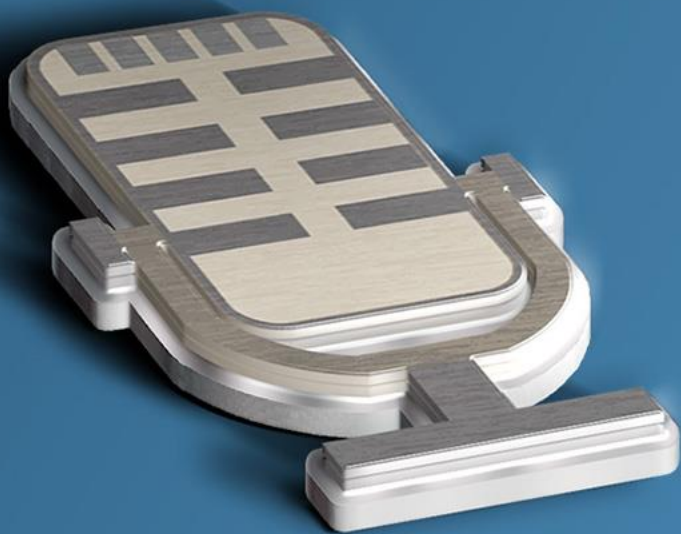
- ・問題は何か。
- ・原因は何か。
- ・解決策は何か。



必ず全員
の名前を
書いて!

各班のレポート(11分)

- ・問題は何か。
- ・原因は何か。
- ・解決策は何か。



THANK YOU